



# 六が夢中!

発行 近隣中学校代表  
野田市立第二中学校  
第 6号  
令和5年10月27日

## 『どれくらい成長できたかな!?!』

後期が始まり、小学校生活終了まで、あと半年を切りました。今、どんな思いでいますか!?!

最高学年として過ごした半年間、自分の思い描いた学校生活は送れているでしょうか。

感染症も以前よりは収束し、昨年よりは学校行事なども行われ、最高学年としての頑張りや、思い出が残せているのではないのでしょうか。

残り半年間、悔いのないように、やり残しがないように、たくさん頑張っ、たくさん思い出を作って、最高の笑顔で小学校を卒業できるよう頑張ってください。

小学校の時の頑張りや、思い出がたくさんある人ほど、中学校でも頑張れますよ。

さて、皆さんは小学校に入学してからどれくらい身長が伸びましたか。個人差はあると思いますが、たくさん伸びている人が多いことでしょう。(30cmくらい!?!)

体の成長、大きくなったことは、はっきりとわかりますが、心の成長はどうでしょうか。心の成長は目に見えないので、なかなかわかりませんよね。

でも、わかる方法があるんです。皆さんは「自分のいいところ」をいくつ言えますか。「自分のいいところ」をできるだけたくさん見つけて、書き出してみてください。それが、皆さん一人ひとりの心の成長なんです。どうですか、心の成長に気づくことができましたでしょうか。

中学校に入学するまでに「自分のいいところ」を10個は言えるようにしてください。

校長先生は「自分のいいところ」を100個は言えますよ!

(第二中学校 校長 杉崎)

## ☆中学校に入学して大きく成長した1年生からのメッセージです。(出身小学校・名字イニシャル)

### 【 生徒会執行部になって 10月4日(水) 】

私が生徒会執行部に立候補したのは、学校全体のために自分ができるとを何かしたいと思ったからです。選挙運動では一人になることで、不安を感じることもありましたが、友達や先生方の支えのおかげで当選することができました。これからは生徒会執行部として、いつも学校のためになることがないかと考えていきたいです。一緒に選挙運動してくれた友達や推薦者にはとても感謝しています。(宮崎小・T)

私は生徒会執行部になって、学校をより良いものにしようと思い、立候補しました。生徒会選挙の前の選挙運動では、自分で原稿を作り、放送や帰りの会などで演説をするなど、小学校とは違うこともしました。そして、立会演説会では、全校生徒の前で自分の意見を話しました。とても緊張しましたが、生徒会役員に当選できたので嬉しいです。自分が話をした選挙公約や、協力してくれた友達への感謝を忘れずに、精一杯頑張りたいです。(宮崎小・K)

生徒会執行部に入って、自分が背負う責任が重くなりました。でも、その分たくさんの経験ができることを実感しました。なかなか自分で取り組むことができなかった僕でも勇気を振り絞り、たくさんの人の協力で生徒会執行部に入りました。新しく入ってくる来年度の一年生にぜひ、生徒会執行部に入ってほしいです。(中央小・Y)

生徒会役員選挙  
立会演説会



## 【 市内音楽会に参加して 10月19日(木) 】

私が市内音楽会に参加して感じたことは、仲間の大切さです。そう感じた理由は、先輩たちや同級生と何かを成し遂げるのは、とても楽しくて達成感があると思ったからです。これからも仲間を大切にしながら、練習を頑張り、市内音楽会やコンクールに出たいと思いました。(中央小・Y)

私は10月19日に中学校に入って初めての市内音楽会に行きました。小学校とは違い、演奏だけでなく、係の仕事もやりました。初めてのことばかりで失敗もしてしまったけれど、先輩や仲間のおかげで無事、市内音楽会をやり遂げることができました。これからもこの経験を大切に、次につなげていきたいです。(中央小・K)

僕は10月19日に市内音楽会に参加しました。たくさんの人の前での演奏は何度か経験していますが、まだ緊張します。でも、他校の人が僕たちの演奏を楽しんでくれているのが伝わり、自分たちも楽しんで演奏することができました。練習は大変なときもあるけど、音楽部に入ってよかったと思える瞬間でした。(中央小・T)

### 各演奏会 ♪



## 【 東葛駅伝大会に出場して 10月21日(土) 】 3年生からのメッセージです。

僕は東葛駅伝大会に向けて、練習から頑張ってきました。毎日の練習はとてもきつく、僕一人では走り切ることができない場面でも、仲間や先生方の励ましの言葉により、どんなにきつい練習でも乗り越えることができました。本番の東葛駅伝では、たくさんの人たちに応援してもらい、自分の力を精一杯出して走り切ることができました。くやしい結果にはなりませんが、チームでタスキをつなぎ、喜びを分かち合うことができて良かったです。(宮崎小・N)

僕は東葛駅伝大会に出場して、現実の厳しさを思い知らされました。今までの練習はいつも手を抜かず、常に上を目指していました。でも本番が練習通りうまくいくなっていうのは、自分の願いにすぎないとわかりました。それでも、今まで頑張ってきたことや一緒に走った仲間との絆は無駄ではなく、必ずこれからの人生で役に立つと思いました。何があっても諦めず、最後まで全力でやり抜くことが大事だと思います。(宮崎小・K)

僕は「東葛駅伝で走ってみたい」という思いから3年生になってから駅伝部に入学しました。はじめは練習についていけなくて、辛い時もありました。しかし、毎日辛い練習に全力で向き合い、諦めないで努力を続けました。その結果、少しずつ速く走れるようになっていき、選手になることができました。本番ではとにかく全力を出し切って自分が満足できる走りをすることができました。この大会を通して、全力でやることの大切さや、楽しさを学びました。これからもいろいろなことに挑戦したいです。(中央小・Y)

僕にとって東葛駅伝大会に出場することは、一年生の時からの夢であり、中学校生活の一つの目標でした。三年生で最後のこの大会に出場できてとても嬉しかったです。この目標は仲間と一緒にだったからこそ成し遂げることができました。中学校では目標を持ち、全力で取り組めることがたくさんあります。仲間と共に努力した思い出は一生心に残るものです。皆さんも何かに全力で取り組んでみてください。(宮崎小・H)



●小中連携事業(二中) 授業見学会&PTAバザー ※配付済みの別紙を参照ください  
①対象: 中央小・宮崎小 6年生児童と保護者 ②期日: 11月18日(土) 土曜授業日